

## 静岡県日中韓学生会議 韓国人大学生招へい事業 (対象国：韓国，テーマ：日中韓の未来～学生がふじのくにから発信) の記録

### 1. プログラム概要

静岡県と友好協定を締結する韓国・忠清南道で選抜された大学生6名が，8月22日から25日の日程で来日し，静岡県で開催される日中韓学生会議に参加しました。

日本や東アジアに関心を持つ学生達は日本滞在中，「日中韓3国の社会における幸福への期待と危機への対処」をテーマとした会議において，積極的に意見を交わしました。

このほか一行は，2013年に世界文化遺産となった富士山を訪れ，日本を代表する観光資源の魅力について学んだり，静岡県の特産品であるお茶について学んだりしました。

これらのプログラムを通じて，それぞれの国に対する理解を深めながら，最後は3カ国の学生の意見を反映した提言をまとめました。

【訪問地】静岡県，東京都

### 2. 日程

8月22日（月）

入国（成田空港）（台風の影響により大幅遅延／静岡県内プログラム中止）

8月23日（火）

【交流・意見交換】静岡県日中韓学生会議

（会場：静岡県立大学／テーマ：日中韓3国の社会における幸福への期待と危機への対処）

8月24日（水）

【視察】富士山（五合目周辺中心），

【体験】静岡県特産品である茶についてのオリエンテーション・茶摘体験・試食（茶葉の天ぷら）

8月25日（木）

出国（成田空港）

### 3. 프로그램記録写真

	
<p>8月23日 日本, 韓国, 中国から学生が集まりテーマに沿って議論 (静岡県静岡市)</p>	<p>8月23日 事前に与えられたテーマについて意見を交わす (静岡県静岡市)</p>
<p>8월 23일 일본, 한국, 중국에서 모인 학생들이 테마에 따라 토론 (시즈오카현 시즈오카시)</p>	<p>8월 23일 사전에 주어진 테마에 대한 의견교환 (시즈오카현 시즈오카시)</p>
	
<p>8月24日 富士山 視察 (富士宮口 五合目) (静岡県富士宮市)</p>	<p>8月24日 日本文化体験 / 和食体験 (静岡県富士宮市)</p>
<p>8월 24일 후지산 시찰 (후지노미야 출입구 고고우메 / 약 2400 M 지점) (시즈오카현 후지노미야시)</p>	<p>8월 24일 일본문화체험 / 와쇼쿠 체험 (시즈오카현 후지노미야시)</p>

	
<p>8月24日 富士宮浅間大社 視察 (静岡県富士宮市)</p>	<p>8月24日 茶摘体験 (静岡県静岡市)</p>
<p>8월 24일 후지노미야 센겐타이샤(신사) 시찰 (시즈오카현 후지노미야시)</p>	<p>8월 24일 녹차따기 체험 (시즈오카현 시즈오카시)</p>

#### 4. 参加者の感想（抜粋）

##### ◆ 韓国 学生

・今回の学生会議を通じて日中韓の学生と様々な意見交換ができてとても良かった。日本と中国について、さらに理解を深める機会となった。また、天気が悪く残念であったが、写真でしか見たことがなかった富士山を訪れることができ幸せであった。初めて経験した茶摘みや茶の天ぷらなど、静岡県ならではの体験ができて楽しかったうえ、風景もとても美しかった。

・今回、日中韓学生会議に参加できてとても幸せだった。日本については東京と大阪しか知らなかったが、今回の訪問を通じて静岡県を知ることができ、静岡県の観光地や特産品を感じることができた良い機会であった。私にとって静岡は特別な場所になった。

・日本は制度や市民意識など、先進国であることを実感した。私たちも、日本を見習って努力しなければならないと思った。まずは、自分自身から努力していきたい。

・韓国、日本、中国3か国の学生が集まり、「幸福」をテーマにして議論をすることができたうえ、お互いの意見を共有することもできた。さらに、議論終了後の懇親会では、他国の学生と友達になることができ、素晴らしい会議であった。また、目の前に広がっている茶畑や富士山もとても綺麗で、非常に有益な交流会であった。

・日中韓学生会議で、3か国の幸福度を高めるための様々な方法について議論した。国ごとに環境は違うため、各国の意見は様々であったが、とても実のある時間であった。このような会議に参加でき、訪日をする事ができて非常に良かった。

・今回の会議を通じて、これまで自分自身が知っていた日本とは異なる日本をについて知る機会となり、とても勉強になった。日本の学生だけでなく、中国の学生とも議論が

でき、それぞれの国の学生の考え方などについても知ることができた。今回の会議は良い刺激になり、日本と中国について、これからさらに勉強をしたいと思った。

## 5. 受入れ側の感想

### ◆ 日本 大学生



- ・韓国と中国の学生達から、積極的に討論に参加する姿勢を学び良い刺激を受けた。
- ・韓国と中国の学生の発言姿勢に圧倒され、もっと頑張らなくてはいけないと感じ、学ぶことも多かった。
- ・日本、韓国、中国の学生が行動を共にすることで、意思疎通は難しい面があったが、素晴らしい体験をすることができた。

## 6. 参加者の対外発信

	
<p>日中韓学生会議についての発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・台風の影響で来日が遅れたため、支障が生じるのではと心配したが、いざ会議が始まると熱い議論を交わすことができた。</li> </ul>	<p>日中韓学生会議についての発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議が無事に終わったことを報告</li> <li>・会議終了後に学生や先生、参加者全員で写真撮影</li> </ul>
<p>일중한 학생회의에 대한 발신</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・태풍 영향 때문에 늦게 도착해서 지장이 생길까 걱정했지만, 막상 시작하다보니 열띤 토론을 펼쳤다.</li> </ul>	<p>일중한 학생회의에 대한 발신</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・회의가 무사히 끝난 것을 보고했음.</li> <li>・회의종료후에 학생과 선생님 등, 참가자 전원이 사진촬영</li> </ul>

	
<p>日本の食事, 交通機関についての発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅弁, 会議中の弁当, 定食…。ユネスコ無形文化遺産である和食に感動。</li> <li>・ 空港バスや新幹線など, 日本の便利なインフラ設備について驚いた。</li> </ul>	<p>スケジュール全般について発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本の交通機関, 食べ物, 伝統文化, 学生会議。</li> <li>・ 短い期間であったが, 充実した来日であったことを報告。</li> </ul>
<p>일본음식과 교통기관에 대한 발신</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 일본의 에키벤, 회의중에 나온 도시락, 정식 등등… 유네스코 세계무형유산인 와쇼쿠에 대해 감동했음.</li> <li>・ 공항버스, 신칸센 등 일본의 편리한 교통 인프라에 대해 놀랐음</li> </ul>	<p> 전반적인 일정에 대한 발신</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 일본의 교통기관, 음식, 전통문화, 학생회의…</li> <li>・ 짧은 시간이었지만, 유익한 방일이었던다는 것에 대한 보고.</li> </ul>

## 7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

 <p>『幸福度』巡り議論 静岡県立大生と中国学生 2016/08/24</p> <p>静岡市と県立大は23日、静岡や福岡の県立大で日中韓学生会議を開いた。県と友好協定を結ぶ中国の江蘇、福建省の学生と県立大生計18人が、東アジア地域に共通するとされる『幸福度』の呼び名を巡り、3カ国が抱える問題の共通点と相違点を議論した。</p> <p>県立大国際交流センター地域センター長が、グローバル化がアジア社会に与える影響や、高齢化、人口の移動などについて基調講演。日中韓それぞれの学生チームが論文を報告した後、発展議論や経済格差、地方都市から大都市への人口流出といった観点から『幸福度』について意見を交わし合った。</p> <p>県立大からは学際的に見て大企業職員が幸福では幸福にないという声が上がった。中国の学生は『発展途上の中国では経済成長と幸福度の結びつきが強い』と発言した。幸福度に関する地域差が浮き彫りになると、各国の文化や地域についても興味を示し、地域が世代を超えた普遍的な幸福度について理解を深めた。</p>	 <p>日中韓 若者の幸せは? 激しい競争からの脱出 経済成長が生む豊かさ 結婚・出産しやすい社会</p> <p>3カ国の学生、本音語る</p>
<p>「幸福」をテーマに議論白熱。日中韓の間で違いが浮き彫りになるが、地域や世代を超えた普遍的な幸福について理解を深めた。</p> <p>(引用／静岡新聞 2016/8/24)</p>	<p>学生の本音を詳細に伝えるとともに、宣言の要旨も掲載。</p> <p>(引用／日経新聞 2016/9/19)</p>
<p>'행복'을 주제로 활발한 논의가 펼쳐졌음. 일중한 간에 차이가 부각되었지만, 지역이나 세대를 초월한 보편적인 행복에 대한 이해를 깊게 했다.</p> <p>(인용 / 시즈오카신문 2016/8/24)</p>	<p>학생의 속내를 자세히 알리면서 선언의 요지도 게재.</p> <p>(인용 / 닛케이신문 2016/9/19)</p>